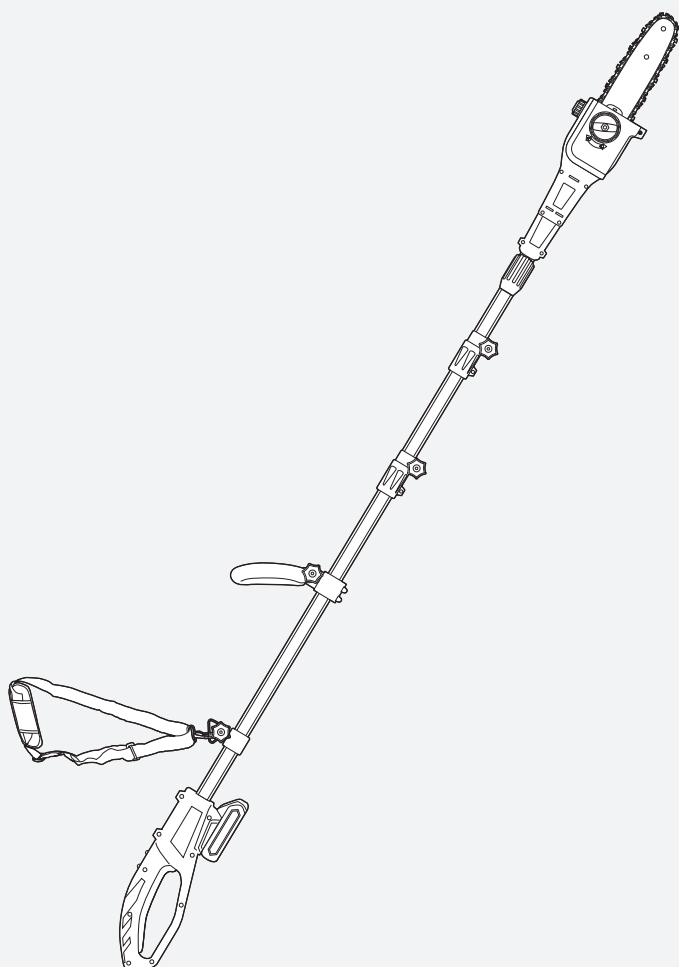


EARTH MAN[®]

18V 充電式

伸縮ポールチェーンソー

CSE-180SLiB



お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」の内容をご確認・ご了承ください。
また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために

充電工具を安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために

本製品について 9

用途

各部の名称

セット内容

仕様

使用前の準備 12

充電方法

本体の組み立て方法

各部の取付けと調整・調節

使い方 21

操作方法

作業方法

USB機器への使用方法

充電残量の表示

お手入れ 25

ソーチェーンの目立てについて

お手入れと保管方法

お買上げの後に 30

別売品のご紹介

保証書

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険が及ぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分

しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

 警告	人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取扱いなどに関する重要な注意事項

充電工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

※本文中の『充電器』は「充電アダプター」を、『バッテリー』は「内蔵バッテリー」を含みます。

警告

1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

- 指定以外の充電器でバッテリーを充電しないでください。非再充電形バッテリーは絶対に再充電しないでください。
- 指定したバッテリー以外は専用充電器で充電しないでください。(火災・破裂の原因)

2. 正しく充電してください。

- 充電器は必ず家庭用AC100V 50/60Hz電源で使用してください。発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。
- 取扱説明書に記載された充電温度範囲外で充電しないでください。(火災・破裂の原因)
- 直射日光下・高温多湿な場所・雨中・粉じん・ごみ等が多い場所・異常な振動又は衝撃が発生する場所では充電しないでください。
- 換気の良い場所で充電してください。
- 充電中に充電器・バッテリーを布などで覆わないでください。(火災・破裂の原因)
- 充電するときは充電器とバッテリーの⊕⊖の方向を間違えずに取り付けてください。(火災・故障の原因)

- 使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)
- 充電中「焦げ臭い」・「煙が出る」等の不具合が発生しましたら、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて充電器の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

3. バッテリーの端子間をショートさせないでください。

- バッテリーと金属を工具箱や釘袋等と一緒に保管しないでください。(火災・破裂の原因)
- 釘などが充電プラグ差込口に入り込むとショートするおそれがありますので、注意してください。(火災・破裂・発煙の原因)

4. バッテリー・充電器を火中・水中に入れないでください。(破裂・けがの原因)

5. バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

6. 使用できる時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

7. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

8. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤等引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。また、充電もしないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

9. お子様や作業員以外を近づけないでください。

- 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。

10. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護めがねを着用してください。
- 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。
だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋・滑り止めの付いた履物の着用をお勧めします。軍手など巻き込まれるおそれのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)等防音保護具を着用してください。

お使いになる前に(続き)

11. 損傷した部品がないか確認してください。

- 製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・緩み・ひび割れ等本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してから作業してください。
- 誤って落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーパックは使用しないでください。(バッテリーパックの異常発熱・故障の原因)

12. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。
また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるけがの原因)

13. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 使用する前に、調整・取付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

14. 作業に合った充電工具を使用してください。

- 小型の充電工具やアタッチメントは大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。(事故・故障の原因)

15. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、充電工具の能力に合わせて作業してください。
- モーターがロックしたり、回転が極端に落ちるような使い方をしないでください。(モーター焼損の原因)
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

16. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取扱いや充電器の電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)

17. 通気孔をふさがないでください。

- 通気孔は本体や充電器を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

18. 充電器などのコードの取扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず充電器の電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった場所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因) 破損したときはお買上げの販売店に修理を依頼してください。
- コンセントから充電器の電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグやアダプターを持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)
- 延長コードを使用する場合、電圧降下による充電能力低下を防ぐため十分な太さでできるだけ短く使用してください。
太さ目安(公称断面積):0.75mm²以上
長さ目安:20m以下
- 作業以外には本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

19.不意な始動は避けてください。

- バッテリーを本体へ差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
- 充電工具を移動する場合や付属品を交換するときは、スイッチに指をかけないでください。(けがの原因)
- 使用しない場合や作動すると危険な場合は必ずスイッチを切り、バッテリーパックを本体から取り外してください。

20.本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(けがの原因)

21.油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況等に十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、アルコール又は医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

22.やけどに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

23.定期的に点検してください。

- 充電器の電源プラグや充電工具本体・充電器の通気孔にほこりや粉じん等が付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

24.使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
- 充電工具本体やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。

25.分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

26.ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時は直ちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やけがの原因となります。

27.USB端子付きの充電工具は、USB端子を短絡(ショート)させないでください。(発煙・発火の原因)

28.USB機器を充電する際は、次のことを守ってください。

- 充電中に予期せぬ問題が生じた場合、USB機器(スマートフォン・タブレット等)に保存されているデータが破損したり、消失する可能性がありますので万一来に備えて必ず事前にバックアップをしてください。なお、USB機器に保存されているデータの破損又は、消失及びUSB機器の故障においては、いかなる場合においても当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USB機器の種類によっては、充電できない場合があります。

29.本体やバッテリーパック、充電器が異常に熱くなったり、焦げくさい臭いがしたときは直ちに使用を中止し全てを一緒に点検・修理に出してください。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注 意

1. 延長コードを使用する場合

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項等をよく読み、正しく使用してください。

2. 騒音に注意してください。

- 法令及び各都道府県等の条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

4. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買上げの販売店に修理をお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

5. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光の当たる場所・高温になる場所には放置・保管しないでください。変形・変色・劣化のおそれがあります。

本製品を安全にお使いいただくために

本製品は家庭用です。木や木製品以外の物には使用しないでください。想定外の重大事故が起こる可能性があります。

樹木を切り倒す作業(伐木作業)には使用しないでください。

警告

1. 指定の充電器・バッテリー・ソーチェーン以外は使用しないでください。
また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。(事故・故障の原因)
2. 使用前に必ず人のいない方向へ向け、無負荷で1分以上試運転を行い本製品に不具合がないことを確認してください。
 - 特に初めて使用するときやソーチェーンを交換したときは3分以上の試運転を行ってください。
3. ソーチェーンを取り扱うときは必ず保護手袋を着用してください。(けがの原因)
4. 作業するときは保護手袋・保護めがねやフェイスガード・防音保護具を着用して作業に適した服装で行ってください。
5. ソーチェーンを取り付けるときは回転方向に注意して取り付けてください。(けがの原因)
6. 使用ごとにチェーンソーオイルの残量を確認してください。(ガイドバー・ソーチェーンの早期摩耗・本体故障の原因)
7. 脚立や不安定な場所で作業しないでください。
8. 切断はガイドバーの根元部分で行い、先端部分では作業を行わないでください。また、作業中にソーチェーン先端部分などが地面や他の物に触れないように注意してください。(はね返りの原因)
9. スイッチ引き金を引くときはソーチェーンに加工材などが当たっていないことを確認してください。
10. 切断開始・切断終了直後には強い力が働きますので注意してください。
11. 使用中は、本体を確実に保持してください。
12. 使用中は、作動部に手足や顔等を近づけないでください。
13. 使用中は作業している樹木周辺に人を近づけないでください。(落下物によるけがの原因)
14. 枝や切りくずが落ちてこない場所であることを確認してから作業を行ってください。万が一、作業中に枝や切りくずが落ちてくる場合に備えて逃げ道を確保しておいてください。

お使いになる前に(続き)

15. 作業は本体の傾きが60°以下になる位置に立って行ってください。
16. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂・変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂・変形があると、けがの原因になります。
17. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切り使用を中止し、お買上げの販売店に修理をお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
18. 雨中での作業や雨上がり、風のとき及び夜間の使用はしないでください。感電・けが・事故の原因になります。
19. 体調の優れないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
20. バッテリーは破裂・発火・発煙のおそれがあります。次のようなことを守ってください。
 - 端子に金属類を接触させないでください。
 - 釘や硬貨等が入った袋や箱の中に入れないでください。
 - 雨や水に濡らさないでください。
21. ガソリン・ガス・塗料・接着剤等、爆発・引火のおそれがある物質の近くでは、絶対に使用しないでください。爆発や火災のおそれがあります。
22. 火災のおそれがあります。次のようなことはしないでください。
 - ダンボールなどの紙類・座布団等の布類・畳・カーペット・ビニール等の上では充電しないでください。
 - 充電器の通気孔を充電中にふさがないでください。また、通気孔に金属類・燃えやすい物を差し込まないでください。
 - 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
23. 充電器のバッテリー挿入部には充電用端子があります。金属片・木等の異物や水を入れないでください。
24. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
25. 長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故の原因になります。目安として30分間の作業に10～20分間の休憩を取ってください。
26. 安全ロックボタンを前方にスライドした状態で固定しないでください。
 - セーフティー機構が働かず、けがの原因になります。

⚠ 注意

1. ソーチェーンや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にしないと外れたりし、けがの原因となります。
2. 作業前にソーチェーンに摩耗・亀裂・破損がないか点検してください。
3. むやみに振り回したり、作動させながら移動したりせず、正しく本製品を使用してください。
4. 有効切断長以上の物を切断しないでください。(故障・破損の原因)
5. 使用しないときは、ガイドバーにチェーンカバーをしてソーチェーンがむき出しにならないようにしてください。
6. 充電中、異常発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると破裂・発火・発煙のおそれがあります。
7. 殺虫剤などの薬品が本体に付いたままにしないでください。破損や亀裂が生じるおそれがあります。
8. フル充電状態のバッテリーを再充電しないでください。
9. 充電器及びバッテリーが熱を持ったままでは正常に充電ができません。
 - 充電する前に、必ずバッテリー・充電器が十分冷めていることを確認してください。
 - 1台の充電器で複数の充電を続けて行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、15分以上冷ましてから行ってください。
 - 使用直後のバッテリーパックは過熱状態になっていますので、充電する前に室温が25℃以下の風通しの良い場所で、必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
 - バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。
10. バッテリーパックを連続使用する場合は本体を十分冷ましてください。(故障の原因)
11. 本体は常温(5℃～40℃)で使用してください。

◇ 注

1. モーターの始動・停止及び回転中に通気孔内部から火花が見えることがありますが、故障ではありません。
2. 充電器・バッテリーパックについて
 - 充電中、充電器やバッテリーパックはある程度熱を持ちますが、故障ではありません。
 - 充電できなくなったバッテリーパックは、使用しないでください。(故障・発熱・発火の原因)
3. 充電中、テレビ・ラジオ等に雑音が入る場合があります。この場合、充電器の電源プラグを別のコンセントに差し込んで充電してください。
4. バッテリーパックの温度が異常に上がると、温度センサーが作動し、本体の動作が停止します。その場合は必ず本体からバッテリーパックを取り外し、涼しい場所で冷ましてください。温度が下がれば再び使用できます。

本製品について

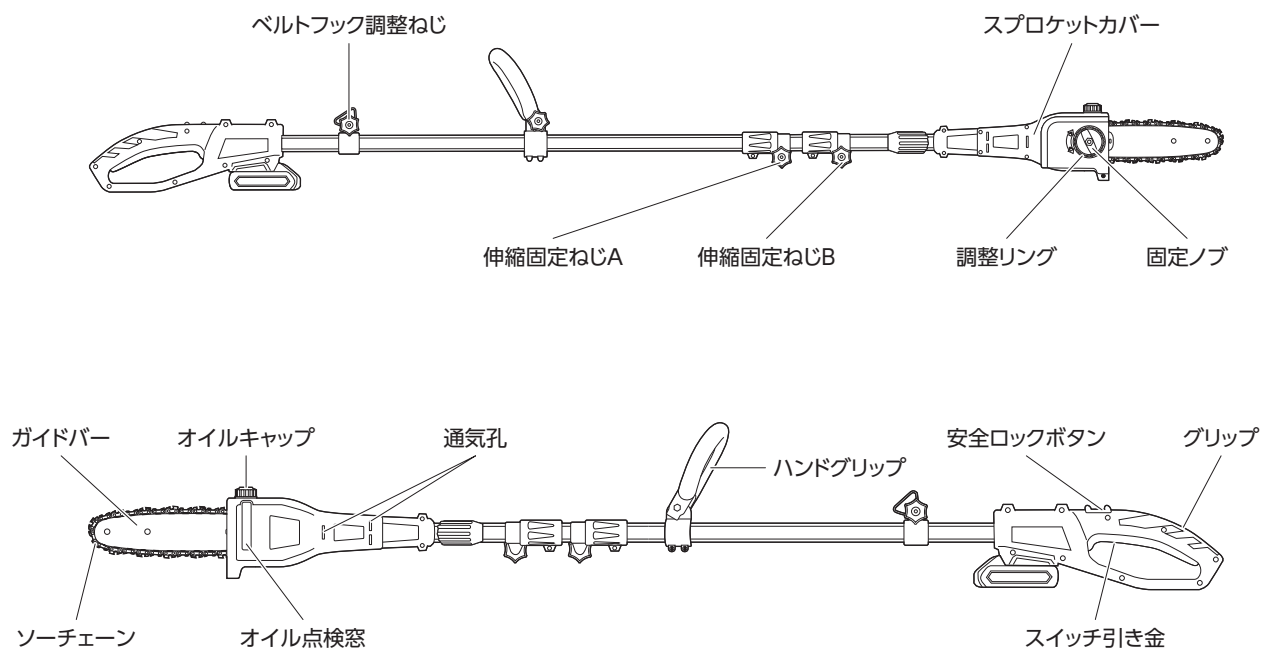
用 途

⚠ 警告

- 本製品は家庭用です。
- 木や木製品以外の物には使用しないでください。想定外の重大事故が起こる可能性があります。
- 樹木を切り倒す作業(伐木作業)には使用しないでください。

◆高所の枝の切断

各部の名称



セット内容

要確認

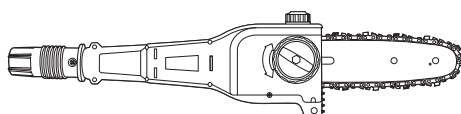
初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

●付属品が全て揃っているか

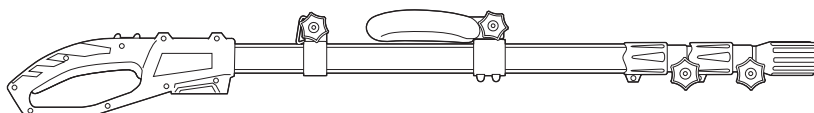
●破損した箇所はないか

万一、不具合な点がありましたら、お買上げの販売店又は(株)高儀までご連絡ください。

本 体

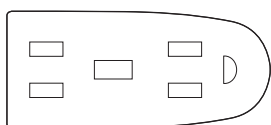


伸縮ポールチェーンソー本体 先端部×1



伸縮ポールチェーンソー本体 ハンドル部×1

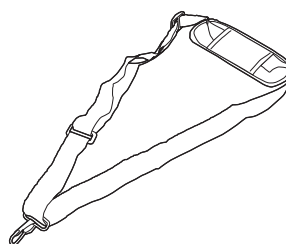
付属品



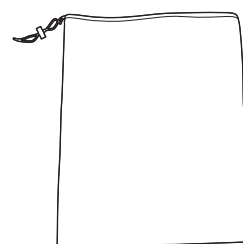
チェーンカバー
(本体取付け済)×1



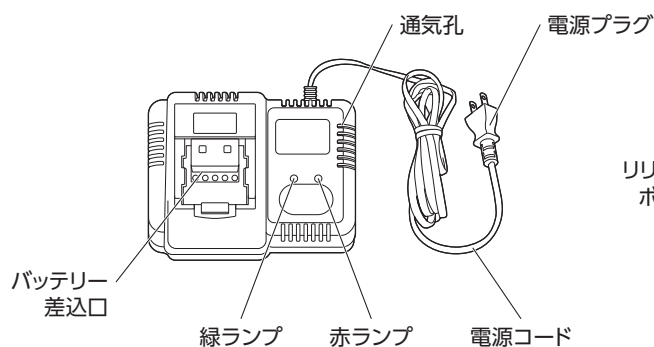
保護めがね×1



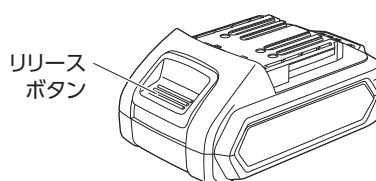
肩掛けベルト×1



収納袋×1



18V専用充電器×1



18V専用バッテリーパック
(USB出力付き)×1



チェーンソーオイル
(約100ml)×1

本製品について(続き)

仕 様

本体(CSE-180SLiB)

モーター電圧	DC18V
チェーンスピード	約4.0m/s
有効切断長	約175mm
オイルタンク容量	約100ml
サイズ	長さ：約1,720～2,950mm ※1
	幅：約93mm
	高さ：約145mm
質量	約3.6kg(バッテリーパック含む)

※1 伸縮によって異なります。

※本製品は専用バッテリーパック(BP-180LiGA・BP-180LiGB)以外使用できません。

充電器(BC-1801LiG)

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
充電時間	2.0Ah：約60分 ※3 3.0Ah：約90分 ※3
出力電圧	DC18V
コード長	約1.8m

※3 気温・バッテリーパック残量によって充電時間が変化します。

バッテリーパック(BP-180LiGA)

電池種類	リチウムイオン電池
電 圧	18V
容 量	2.0Ah
出力電圧	DC5V
出力電流	1A

付属ソーチェーン

(CSEP-1)

コ マ 数	33
ゲ ー ジ	.043"(1.1mm)
ピ ッ チ	3/8"

(OREGON社 90PX-033相当)

切断回数

バッテリーパックをフル充電した1回あたりの作業目安(周囲温度20℃)

1充電あたりの作業量(目安)	Φ38mm木材 約180回
	Φ75mm木材 約35回

※数値は目安です。バッテリーパックの使用頻度や加工物の種類、ソーチェーンの切れ味などの条件により異なります。

※バッテリーパック2.0Ah取付け時の数値です。バッテリーパック3.0Ah取付け時の能力は約1.5倍になります。

※製品改良のため、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。

また、図と製品が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

使用前の準備

充電方法

⚠ 警告

- 必ずこの取扱説明書を全てお読みになり、正しくお使いください。
- 必ず専用の充電器・バッテリーパックを使用してください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
- 充電器の電源コードは無理な力・熱・油等で損傷することがないように注意してください。
- 温度が10℃未満、又は35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- 収納袋などの上に置いたり、中に入れた状態で充電しないでください。(火災・故障の原因)
- 本体へのバッテリーパック取付け・取り外しときは、スイッチ引き金に指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。

◇ 注

- お買上げ時、バッテリー残量が減っている場合があります。使用前に正しく充電してから使用してください。その際は充電は短時間で完了します。
- バッテリーパックと充電器の端子部分にごみ詰まりがある場合は、取り除いてください。
- 充電時間は周囲温度やバッテリーパックの状態により変動します。
- 使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため充電することができません。必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
- フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。
- 充電できなくなったバッテリーパックは、使用しないでください。(故障・発熱・発火の原因)

バッテリーパックの取付け・取り外し方

●取付け

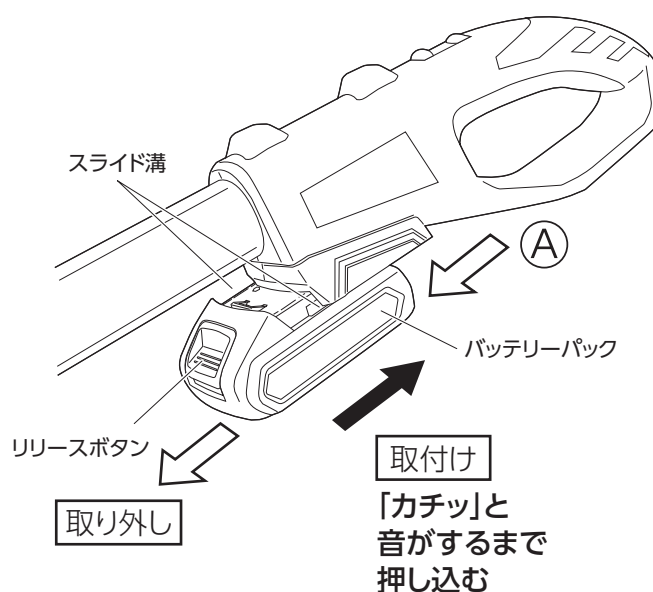
本体とバッテリーパックのスライド溝をきちんと合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

※バッテリーパックがしっかり固定されていることを確認してから使用してください。

●取り外し

バッテリーパックのリリースボタンを押して、スライドさせて取り外してください。

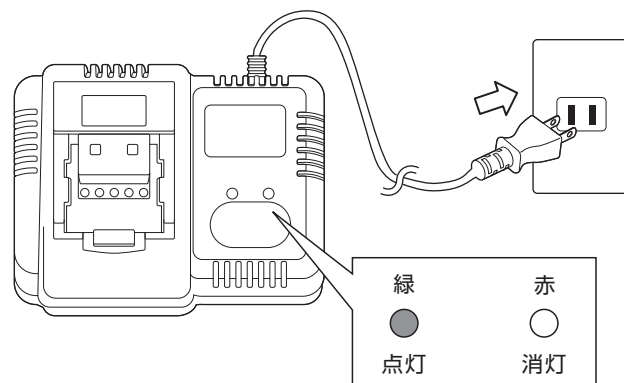
※バッテリーパックが取り外しづらいときは、本体をしっかり持ち、バッテリーパックの側面(右図(A)面)を押しながら、バッテリーパックのリリースボタンを押してスライドさせてください。



使用前の準備(続き)

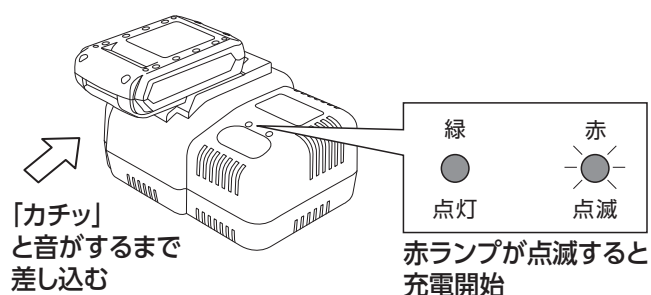
充電方法

1. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。緑ランプが点灯することを確認してください。



2. 本体への取付けと同じ要領で、バッテリーパックを充電器の差込口に奥までしっかりと差し込んでください。充電が始まると、赤ランプが点滅します。

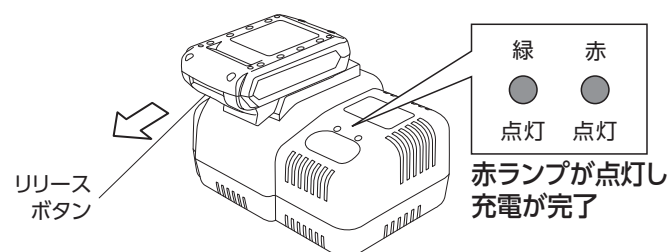
※バッテリーパックがフル充電されている場合は赤ランプは消灯したままです。



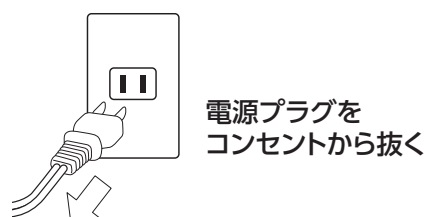
3. 約60分で充電が完了すると、赤ランプが点灯します。充電が完了したら、リリースボタンを押してスライドさせてバッテリーパックを充電器から取り外してください。

※バッテリーパック3.0Ah BP-180LiGBの充電は約90分で完了します。

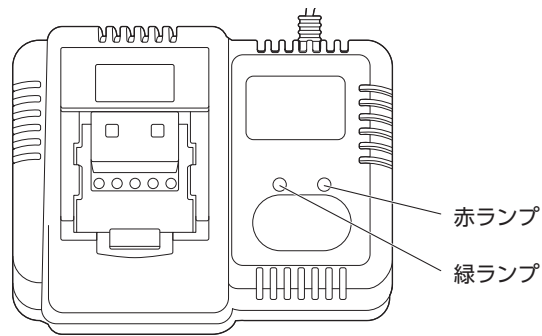
※充電中、充電完了時に関係なく、充電器が通電している間は緑ランプは常時点灯しています。

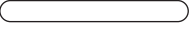


4. 充電が完了したら、必ず充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、風通しの良い場所で十分に熱を冷ましてください。



充電器のランプ表示について



ランプ色	点滅状態	状 態
緑	 点 灯	通電中 ※点灯しない場合は故障のおそれがあります。
赤	 長 点 滅	充電中 (1秒間に約1回点滅)
	 点 灯	充電完了
	 点滅しない	バッテリーパックがフル充電されている
		バッテリーパックの温度が高い ※使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため、充電することができません。
	 短 点 滅	異常終了 (1秒間に約3回点滅) ※バッテリーパック故障のおそれがあります。

⚠ 注 意

充電ランプが赤く点灯しない場合

- バッテリーパックがフル充電されているか、バッテリーパックが熱を持っているため、充電できません。室温が25℃以下の風通しの良い場所で1時間以上冷ましてください。バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

充電ランプが点灯しない場合

- 充電器の故障が考えられます。直ちに充電器をコンセントから抜き、使用を中止して、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

充電時間が短過ぎる場合

- 充電時間が規定時間に大きく満たない時間で終了してしまう場合、充電異常になっていたおそれがあります。バッテリーパック・充電器を十分に冷ましたうえで再度充電を行ってください。それでもフル充電出来ない場合は、バッテリーパック又は充電器の故障、あるいはバッテリーパックの寿命が考えられます。

充電時間が長過ぎる場合

- 充電時間が規定時間を著しく超えても、充電が完了しない場合はバッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。直ちに使用を中止してください。

充電異常が復旧しない場合又は、バッテリーパック及び充電器の故障が考えられる場合は、直ちに充電器をコンセントから抜き、使用を中止して、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

使用前の準備(続き)

本体の組み立て方法

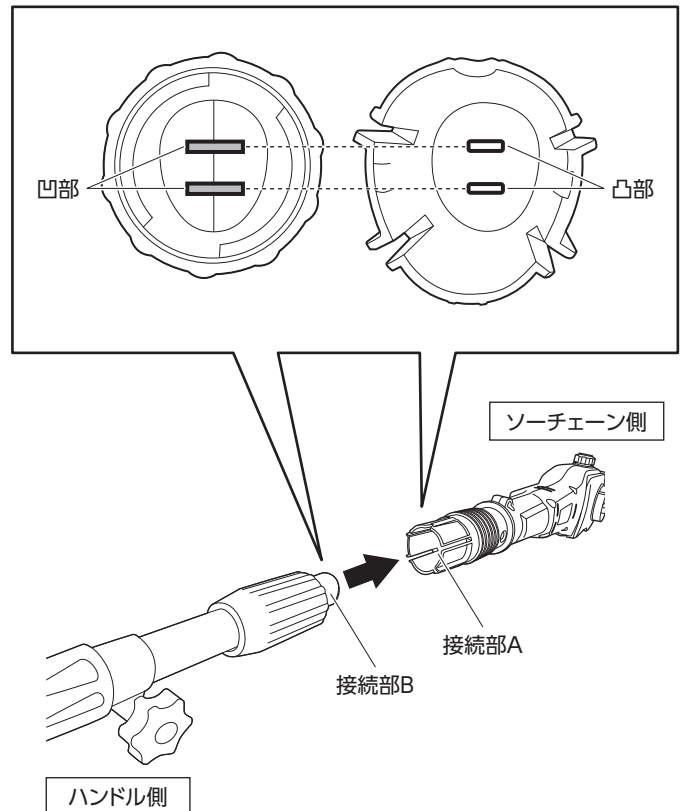
⚠ 警告

●必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。

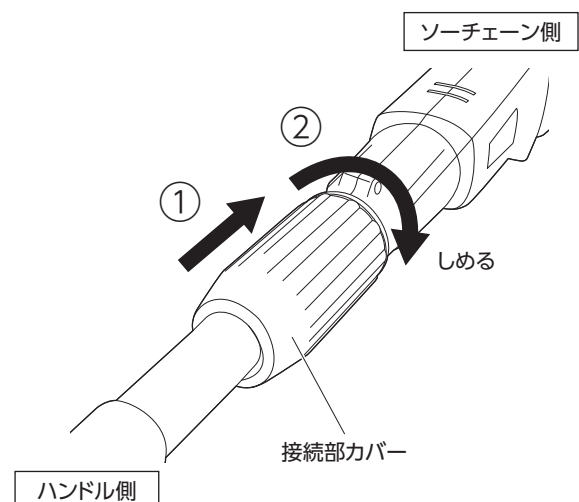
取付け

1. ソーチェーン側の接続部Aにある凸部にハンドル側の接続部Bにある凹部を合わせ、奥までしっかり差し込みます。

※接続部の向きに注意して取り付けてください。



2. 接続部カバーをスライドし(①)、しめる方向へ回して最後まで締めこんでください。(②)



取り外し

●取り外しは取付けと逆の要領で行ってください。

各部の取付けと調整・調節

⚠ 警告

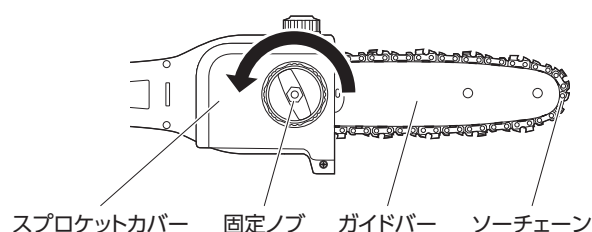
- 必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。

ソーチェーンの取り外し方法

⚠ 警告

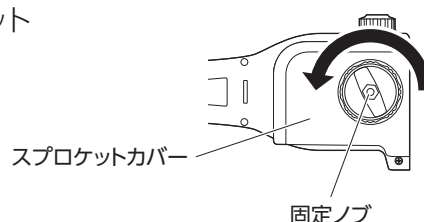
- ソーチェーン取り外し・取付けのときは、必ず保護手袋を着用してください。(けがの原因)
- ソーチェーンの回転方向を必ず確認し、取付け方向を十分に確認して正しく取り付けてください。

- 固定ノブを左に回してスプロケットカバーを外し、ガイドバーとソーチェーンを取り外してください。

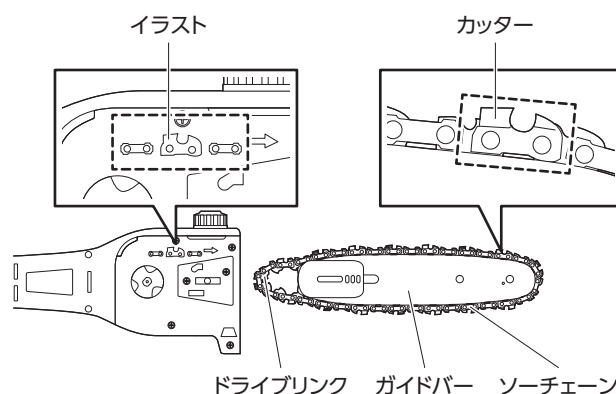


取付け方法

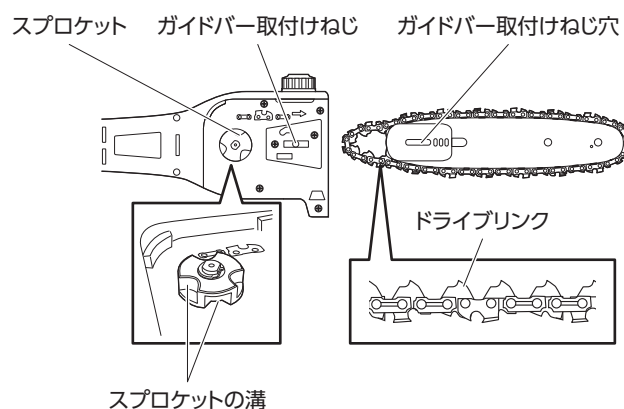
1. 固定ノブを左に回して固定ノブとスプロケットカバーを取り外してください。



2. ガイドバーの先端からソーチェーンのドライブリンクをガイドバーの溝に入れて、反対側のソーチェーンをたるませてください。
本体のイラストとカッターの向きが合っていることを確認してから取り付けてください。

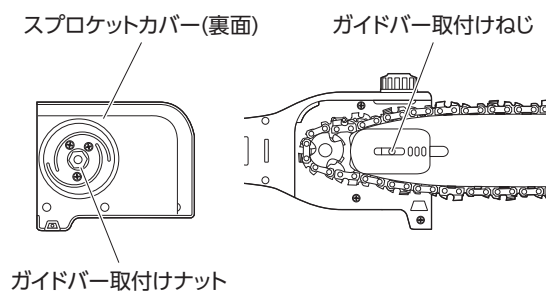


3. スプロケットの溝にドライブリンクをかけて、ガイドバー取付けねじにガイドバー取付けねじ穴を合わせて取り付けてください。
ガイドバーを先端側へ引っ張って、ソーチェーンがたるまないようにしてください。

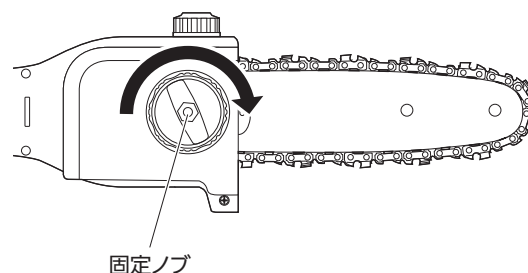


使用前の準備(続き)

4. ガイドバーなどが外れないように押えながら、ガイドバー取付けナットとガイドバー取付けねじを合わせスプロケットカバーを本体に取り付けてください。



5. 固定ノブを右方向に回してしっかりと取り付けてください。



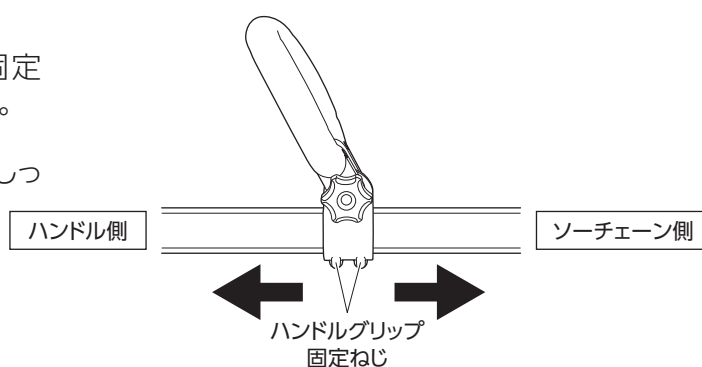
ハンドグリップの位置・角度調節方法



- 位置の調節には⊕ドライバーが必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。
- 角度調節中ハンドルを無理に動かさないでください。故障・破損の原因となります。
- ハンドルの角度調節は角度調節ダイヤルを用いて固定・解除されます。角度調節ダイヤルを固定しないで使用すると不意にハンドルが動いて、思わぬ事故につながります。注意してください。

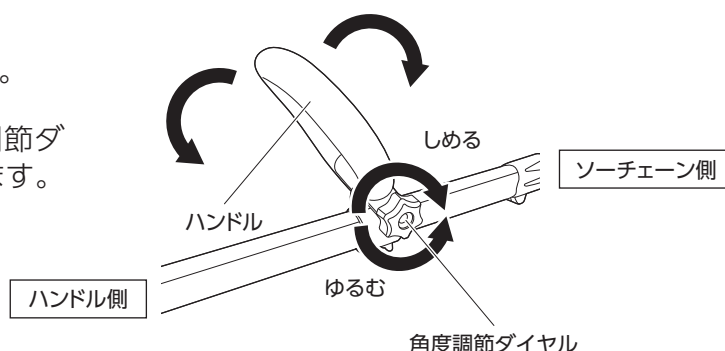
■ハンドグリップの位置調節

1. お手持ちの⊕ドライバーでハンドグリップ固定ねじを緩め、移動したい位置を決めてください。
2. 位置が決まったらお手持ちの⊕ドライバーでしっかり固定します。



■ハンドグリップの角度調節

1. ゆるむ方向へ角度調節ダイヤルを回します。
2. ハンドルを固定したい角度に調節し、角度調節ダイヤルをしめる方向へ回し、しっかり固定します。

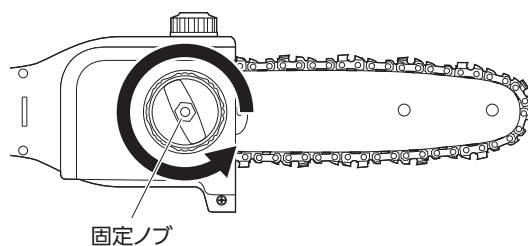


ソーチェーンの調整方法

⚠ 警告

- ソーチェーンを取り扱うときは必ず保護手袋を着用してください。
- 作業ごとに必ずソーチェーンの点検・調整をしてください。
- ソーチェーンの張りは適切にしてください。特に新品のソーチェーンは多少伸びが発生しますので、こまめに張りを調整してください。

1. 固定ノブを左に1回転くらい回して緩めてください。



2. 調整リングを回してソーチェーンの張りを調整します。

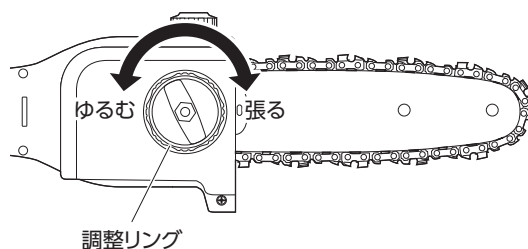
調整リング

ソーチェーン

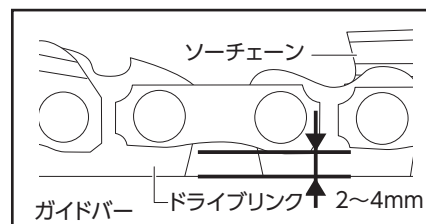
- 右に回す(時計回り) → 張る
左に回す(反時計回り) → ゆるむ

※ソーチェーンの調整は、調整リングをソーチェーンが張る方向(右)に回して行ってください。張り過ぎたときは、一度ソーチェーンを緩めてから再度ソーチェーンを張りながら調整してください。

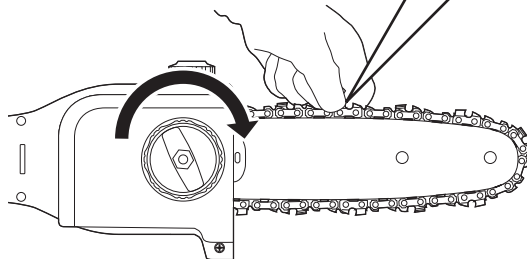
※ソーチェーンを緩め過ぎた場合、ソーチェーンのドライブリンクがガイドバーの溝から外れる場合があります。
外れた場合はドライブリンクをガイドバーの溝に入れてから張りを調整してください。



3. ソーチェーンの張り具合を確認します。ガイドバーの中央でソーチェーンを指で引き上げて確認します。(本体が浮かない程度の力)
ガイドバーとソーチェーンの下端との間が2~4mm程度になるように調整してください。



4. 調整後、ソーチェーンを上を持ち上げながら、固定ノブを右に回してしっかりと締め付けてください。



使用前の準備(続き)

チェーンソーオイルについて

⚠ 警告

- ごみなどの異物の混入したチェーンソーオイルは使用しないでください。

⚠ 注意

- 使用することにより必ずチェーンソーオイルの量を確認してください。オイル切れやオイルの潤滑不良は故障、ガイドバー・ソーチェーンの早期摩耗の原因となります。

注

- オイルキャップはしっかり閉めてください。(オイル漏れ防止)

本製品はオイルタンクにチェーンソーオイルを入れずに出荷しています。使用する前に必ずチェーンソーオイルを入れてください。

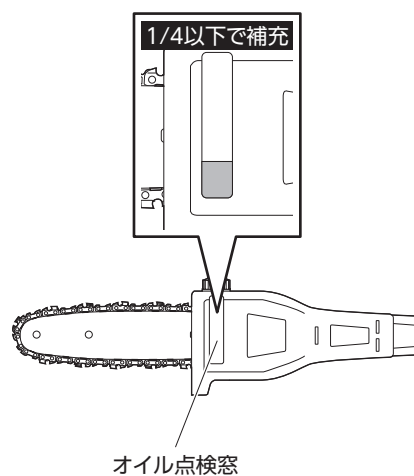
付属のチェーンソーオイルがなくなった場合は、市販のチェーンソーオイルを使用してください。

本製品は作動中にガイドバーの溝に自動的に注油されます。

チェーンソーオイル残量の確認

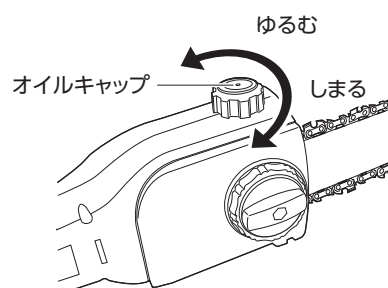
本体を平らな場所に置いた状態で、オイル点検窓でチェーンソーオイル残量を確認してください。

目安としてオイル点検窓から見える量が1/4以下になったら補充してください。



給油方法

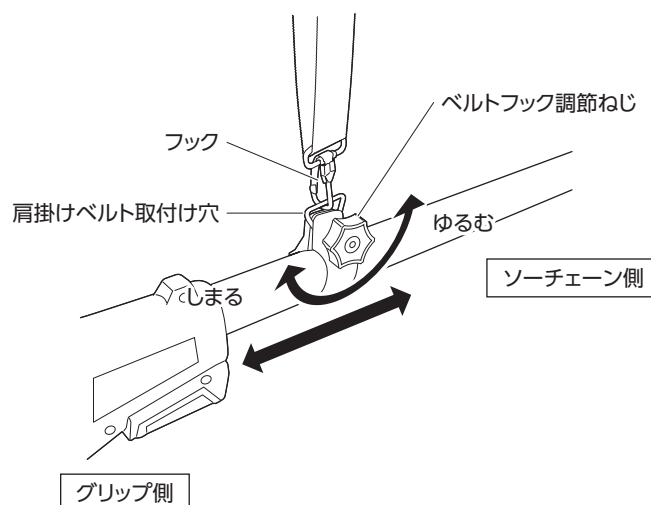
オイルキャップを左に回転させてキャップを外し、給油してください。給油後はキャップを右に回転させてオイルキャップを閉めてください。



肩掛けベルトの取付け方法

1. ベルトフック調節ねじを緩めてベルトの取付け位置を調節してください。
2. 取付け位置を調節したらベルトフック調節ねじをしっかりと締めてください。
3. 肩掛けベルト取付け穴に肩掛けベルトのフックを取り付けてください。

※肩掛けベルトを使用することにより安定して作業することができます。

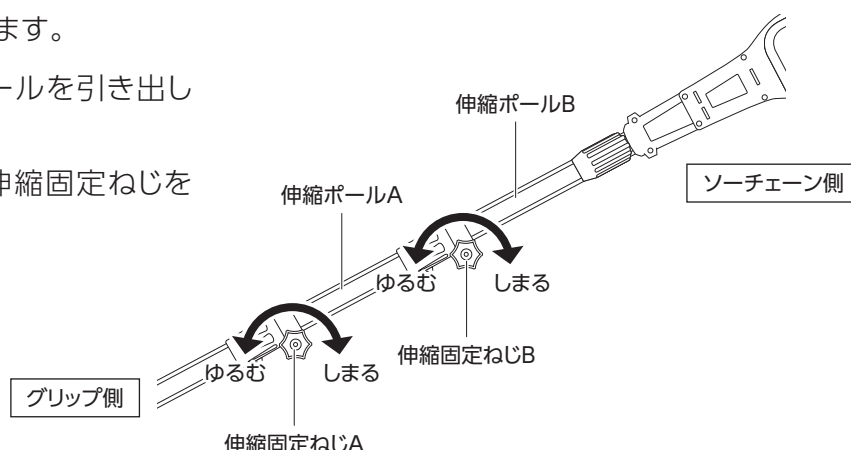


ポールの伸縮調節方法

⚠ 注意

- 伸縮操作中ポールをねじったり無理に押したり引いたりしないでください。故障・破損の原因となります。
- ポールの伸縮は伸縮固定ねじを用いて固定・解除されます。伸縮固定ねじを固定しないで使用すると不意にポールが伸縮して、思わぬ事故につながります。注意してください。

1. ゆるむ方向へ伸縮固定ねじを回します。
2. 伸縮固定ねじが緩んだら伸縮ポールを引き出します。
3. 固定したい位置でしめる方向へ伸縮固定ねじを回し、しっかり締めます。



使い方

操作方法

■スイッチ引き金の操作

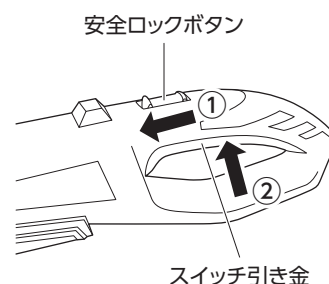
⚠ 警告

- 本体にバッテリーパックを取り付けるときは、スイッチ引き金に指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。
- 安全ロックボタンを前方にスライドした状態で固定しないでください。セーフティー機構が働かず、^{※1}けがの原因になります。
- 安全ロックボタンを前方にスライドしたときだけスイッチ引き金が引けることを確認してください。

※1セーフティー機構

スイッチ引き金は、安全ロックボタンを前方にスライドしなければ入りません。

- ON → 安全ロックボタンを前方にスライドしたまま(①)スイッチ引き金を引いてください。(②)
- OFF → スwitch引き金を戻します。
(※スイッチ引き金が元の位置に戻っていることを確認してください。)



■試運転

⚠ 警告

- 試運転のときも、作業と同じ服装や装備で行ってください。
- 調整をしてから試運転を行ってください。
- 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。
- 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(けがの原因)
- スイッチ引き金を引くときはソーチェーンに加工材などが当たっていないことを確認してください。

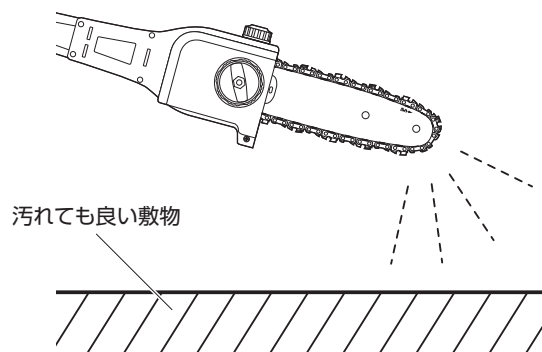
⚠ 注意

- オイルが飛散しますので、汚れても良い場所・服装で行ってください。
- 使用する前にポールの伸縮固定ねじと接続部カバーがしっかり締まっていることを確認してください。

1. 汚れても良い場所もしくは汚れても良い敷物を敷いてください。
2. 本体を両手で確実に保持してスイッチ引き金を引いてください。
3. ソーチェーンを敷物などに近づけて、ソーチェーンからオイルが飛散していることを確認してください。

※2～3分間回転させてもオイルが出ない場合は、チェーンソーオイルの吐出口に切りくずが溜まっていないか確認してください。(P.28「清掃」参照)

4. 無負荷で3分以上回転させて、異常な振動やソーチェーンのぶれ等がないか確認してください。



作業方法

切り方の基本

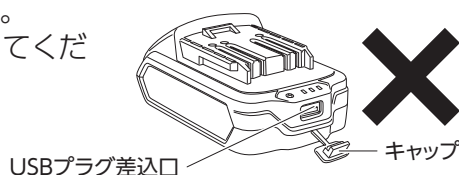
- 本製品は家庭用です。
- 木や木製品以外の物には使用しないでください。想定外の重大事故が起こる可能性があります。
- 樹木を切り倒す作業(伐木作業)には使用しないでください。

⚠ 警告

- 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。
- 使用中は、作動部に手や顔を近づけないでください。(けがの原因)
- 切断作業中はポールの伸縮調節を行わないでください。
- スイッチ引き金を引くときはソーチェーンに加工材などが当たっていないことを確認してください。
- 切断はガイドバーの根元部分で行い、先端部分では作業を行わないでください。また、作業中にソーチェーン先端部分などが地面や他の物に触れないように注意してください。(キックバック(はね返り)の原因)
- 切り落とし寸前や切断中に、ソーチェーンやガイドバーが加工材に挟まれないように注意してください。また、加工物切断後の切り落とし材に注意してください。
- 枝や切りくずが落ちてこない場所であることを確認してから作業を行ってください。万が一、作業中に枝や切りくずが落ちてくる場合に備えて逃げ道を確保しておいてください。
- 作業は本体の傾きが60°以下になる位置に立って行ってください。

⚠ 注意

- 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業するとけが・事故の原因になります。(破損・故障の原因)
- バッテリーパックのUSBプラグ差込口のキャップが外れたままの状態で使用しないでください。また、本体を使用しながらUSB出力を使用しないでください。
- バッテリーパックを連続使用する場合は本体を十分冷ましてください。(故障の原因)



正しい使い方ができるように練習してください。数本切るとうまくできます。

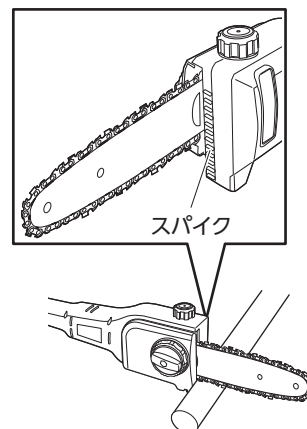
1. 本体を両手で確実に保持して加工材などに触れていないことを確認してスイッチ引き金を引いてください。
2. 回転が安定したら、本体のスパイクを加工材に付けて、ガイドバーの根元をゆっくり加工材に当てて切断します。

※先端切りは、本体がはね上がり危険です。必ず根元の部分で切断してください。

※切断中は、本体をねじったりしないでください。故障・破損の原因となります。

※切断後、先端の支えがなくなるため、本体が急に落下します。地面と接触しないよう本体をしっかり保持してください。

※切断中は本体を強く押し付けたり、強く上下にこすりつけないでください。(故障・けがの原因)

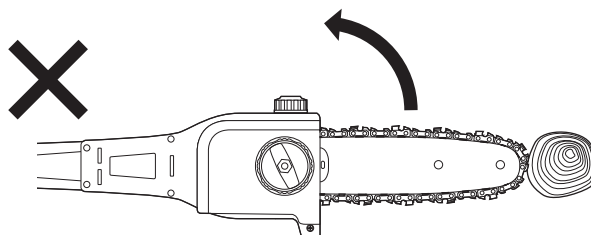


使い方(続き)

■下記項目は起きると大変危険な現象ですので、作業方法を守って正しく使用してください。

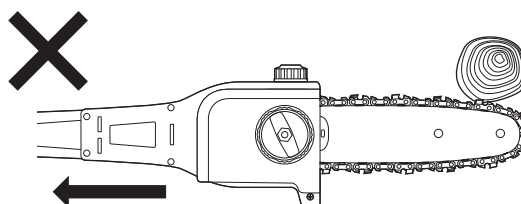
●キックバック(はね返り)

ガイドバー先端に硬い物が当たったり挟まったりしたときに、本体がはね返ること。



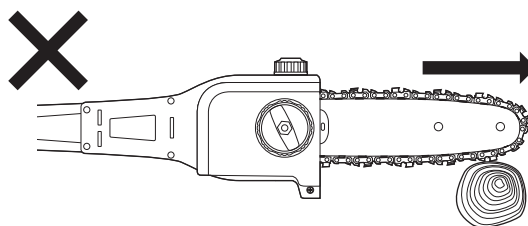
●プッシュバック

刃の上部に硬い物が当たったり挟まったりすると、本体が作業者の方向に強く押し付けるように動くこと。



●プルイン

刃の下部に硬い物が当たったり挟まったりすると、本体が前方に飛び出すように動くこと。



【キックバック・プッシュバック・プルインを避けるには】

- 必ず回転が安定してから切り始め、スイッチを切らずに最後まで切る。
- ソーチェーンが摩耗したり、緩んだ状態で使用しない。
- スパイクを木に当ててガイドバーの根元で切り始める。

■保護機能について

ソーチェーンが枝などに挟まってモーターが動かない場合など、モーター・バッテリーを保護するため自動的に運転を停止します。

一旦スイッチ引き金を戻すと保護機能は解除されますが、以下の確認を行ったうえで再使用してください。

復旧作業手順

- ①スイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外す。
- ②ソーチェーンが枝などに挟まっている場合は枝からソーチェーンを取り外し、破損がないか確認する。
◇注◇ 必ず保護手袋を着用して行ってください。
- ③バッテリーパックを本体に取り付けてから電源を入れて、動作を確認する。

※復旧作業を行っても動かない場合は、使用を中止し、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

USB機器への使用方法

⚠ 注意

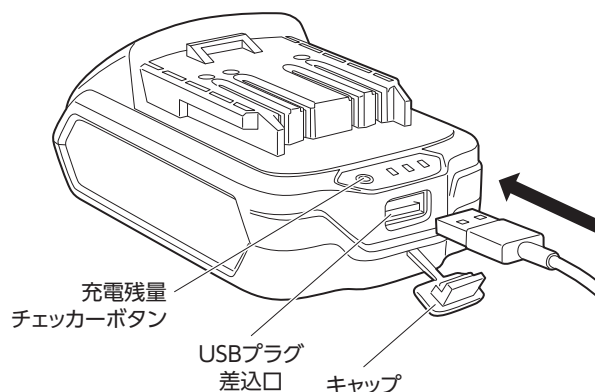
- バッテリーパックのUSBプラグ差込口は出力専用です。バッテリーパックの充電には使用できません。(故障の原因)
- バッテリーパックを充電しながらUSB出力を使用しないでください。(故障の原因)
- 使用前に接続するUSBケーブルが損傷していないことを確認してください。
- 接続する携帯電話やUSB機器により、充電量や使用可能時間は変動します。
- 加熱機器などの大きな電流が流れるものには使用しないでください。バッテリーパックの保護装置が作動したり、故障の原因になります。
- 使用は温度が10～35℃の範囲で行ってください。
- 直射日光下・高温多湿な場所・雨中・粉じんやごみの多い場所・異常な振動又は衝撃が発生する場所では使用しないでください。
- 密閉した環境や布等で覆って使用しないでください。

- バッテリーパックのUSBプラグ差込口のキャップを外し、使用するUSB機器のUSBケーブルのプラグを差し込み、充電残量チェッカーボタンを押してください。

※USBケーブルは付属しておりません。

■USB出力

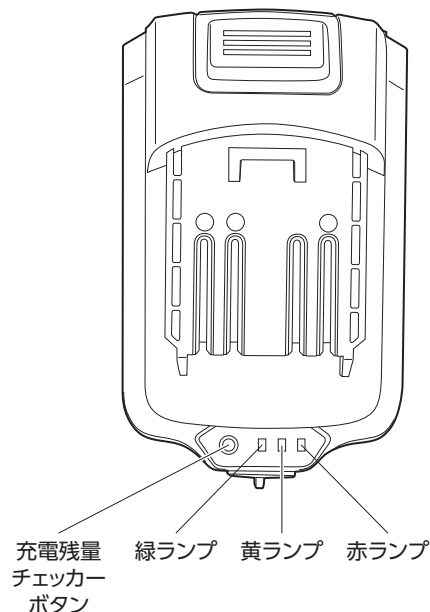
出力電圧	DC5V
出力電流	1A



充電残量の表示

- 充電残量チェッカーボタンを押すと残量に応じてランプが点灯します。

ランプ色	状 態
 緑 黄 赤 が点灯	十分電池残量があります。
 黄 赤 が点灯	約半分の電池残量です。
 赤 が点灯	充電してください。
 充電残量ランプが 点灯しない	電池残量がありません。充電してください。 充電してもランプが点灯しない場合、 バッテリーパックの故障が考えられます。 お買上げの販売店 又は (株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。



お手入れ

⚠ 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。
- 故障・異常時は直ちにスイッチを切り、作業を中止してお買い求めの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

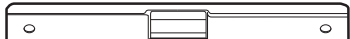
ソーチェーンの目立てについて

⚠ 警告

- ソーチェーンの目立ては正しく行ってください。
- 目立てはバランスよく行ってください。不均一な場合、ソーチェーンの破断や能力低下の原因になり、重大な事故につながります。

注

- チェーンソーの目立てに必要な道具はセット内容に含まれておりません。市販の物をお買い求めください。

目立てに必要な道具	あると便利な道具
 チェーンソーヤスリ4.5mm	 ヤスリホルダー4.5mm
 平ヤスリ	 デプスゲージジョイント 0.025in用

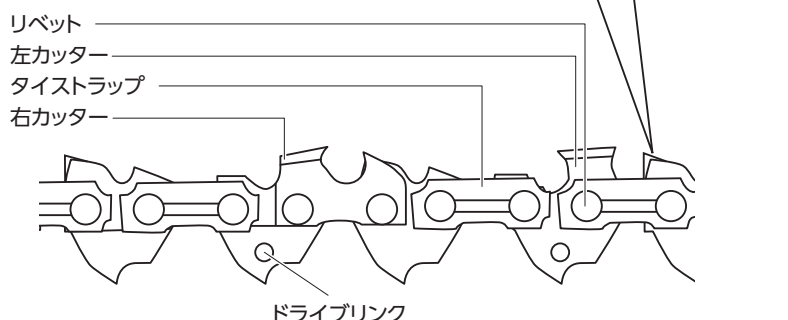
ソーチェーンは常に切れ味の良い状態を保ってください。切れ味が悪くなってくると大きい木片がほとんど出ずに細かい切りくずだけが出るようになります。切れ味がよくない状態で使用した場合、本体の寿命低下の原因になります。切りくずの細かさや食い込みの悪さを感じたら目立てを行ってください。

目立てをする前の確認

目立てをする前にソーチェーンの点検を行ってください。

- ドライブリンクなどが曲がっていないか。また、破損していないか。
- カッターなどが破損していないか。
- リベットが緩んだり、破損していないか。

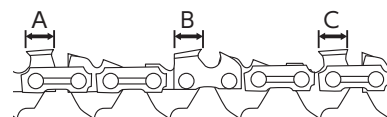
上記項目に当てはまる場合は、
すぐに新しいソーチェーンに
交換してください。



カッターの目立て方法

⚠ 注意

- それぞれのカッターは刃長を同じにしてください。
($A=B=C$)
- カッター刃長が新品の半分になったらソーチェーンの交換時期です。

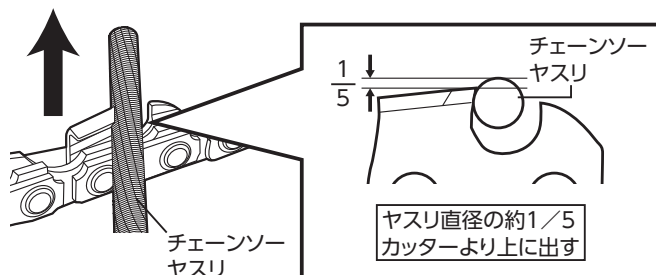


- 1.ソーチェーンの張りを適正に調整してください。
- 2.チェーンソー本体をしっかりと固定してください。
- 3.刃の角度をそろえて目立てをしてください。

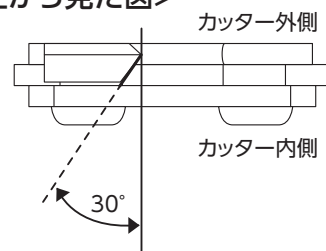
- チェーンソーヤスリ(丸)をカッターの内側から外側へ向けて使用してください。
2～3回前方に押し研いでください。

※ソーチェーンを手で送るときは、手袋をして十分注意してください。

- まず、左右のカッターの片方のみを目立てをしてから、残りのもう一方の目立てをしてください。



<上から見た図>



<横から見た図>



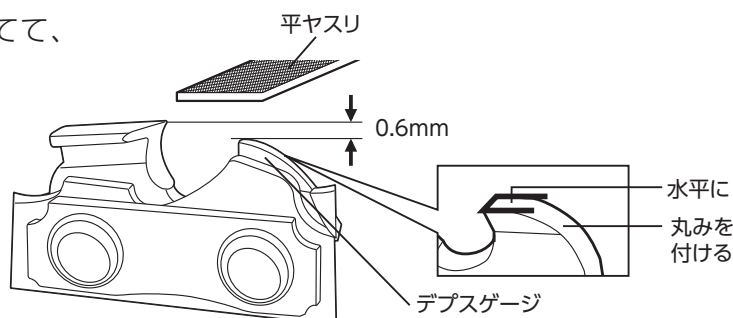
カッターのデプスゲージ調整方法

⚠ 警告

- デプスゲージの寸法が長くなりすぎるとソーチェーンが破断し、重大事故の原因になります。

デプスゲージの調整はカッターの目立て3回につき1回程度の割合で調整してください。

- 市販の平ヤスリをデプスゲージに水平に当てて、右図のように調整してください。



お手入れ(続き)

お手入れと保管方法

⚠ 警告

- お手入れのときは、バッテリーパックを取り外してください。
- 故障・異常時は直ちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

バッテリーパックの保管について

⚠ 注意

- 本体や充電器・バッテリーパックを、温度が50℃以上に上がる可能性がある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に放置・保管しないでください。(故障・バッテリーパック劣化の原因)
- 充電できなくなったバッテリーパックは、使用しないでください。(故障・発熱・発火の原因)
- 長期間(6か月以上)使用しない場合は、満充電にして保管してください。
※使い切った状態で保管すると、バッテリーの性能が低下し充電できなくなる場合があります。
- 充電は10℃～35℃の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなったバッテリーパックは、十分に冷ましてから充電してください。
- 蓄電能力維持のため、3か月に1度はフル充電を行ってください。
- 高温・多湿になる場所を避けて保管してください。

バッテリーパックの寿命

- バッテリーパックは消耗品です。満充電にしても使用時間が著しく短くなった場合は、電池寿命又はバッテリーパックに異常があると考えられますので使用を中止してください。本体・バッテリーパック・充電器と一緒に点検・修理に出していただくか、新しいバッテリーパックをお買い求めいただくことをお勧めします。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用状況等によって異なります。

■本体について

⚠ 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。

定期点検

- 使用する前にひび・割れ・変形等の異常がないか点検してください。
- ソーチェーンの張り・刃先の状態が適正か確認してください。ソーチェーンは消耗品です。破損や摩耗により交換時期になった物は新しい物に交換してください。
- 各部取付けねじに緩みがないか定期的に点検してください。もし緩んでいるねじがあれば、しっかりと締め直してください。

清 掃

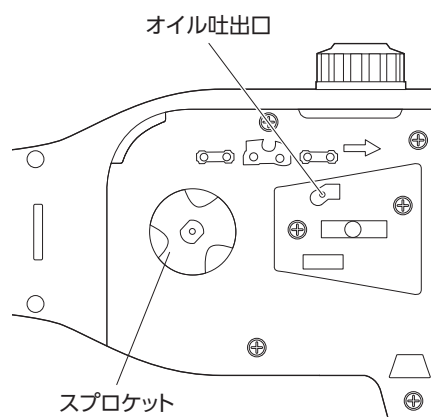
⚠ 注意

- 絶対に本製品を水洗いしないでください。
- 本体のお手入れに、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(破損・故障の原因)

- 油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 作動部周辺の各部に付着した切りくずなどはきれいに取り除いてください。(故障・作動不良の原因)

■スプロケットカバー内の清掃

使用後はスプロケットカバー・ソーチェーン・ガイドバー等一式を外し、(P16・17参照)スプロケットやオイル吐出口の周辺を清掃してください。また、ソーチェーン・ガイドバーに付着した切りくずも清掃してください。



お手入れ(続き)

⚠ 警告

- 保管するときは、ガイドバーにチェーンカバーをしてソーチェーンがむき出しにならないようにしてください。

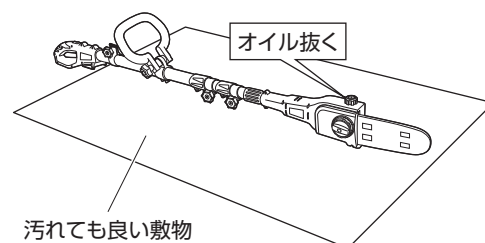
⚠ 注意

- 本体を立てて保管しないでください。(故障の原因)
- 保管するときは本体を縮めた状態にしてください。(故障の原因)

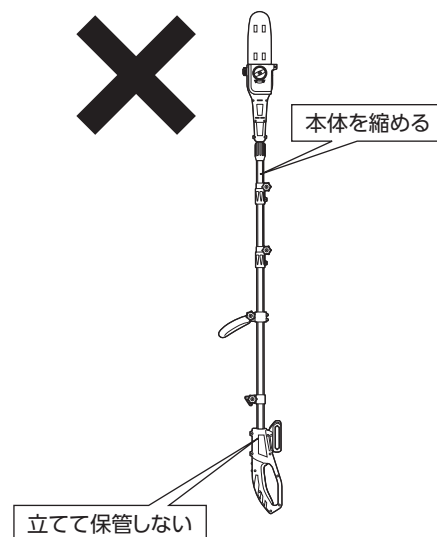
注

- チェーンソーは構造上、保管中にチェーンソーオイルが漏れます。汚れても良い物を下に敷いて保管してください。

- 1.保管前は、ソーチェーン・ガイドバーのさびを防止するために無負荷運転させてください。
ソーチェーンとガイドバーに十分チェーンソーオイルを行き渡らせてから、バッテリーパックを取り外し、チェーンカバーを取り付けてください。
※無負荷運転をするときも必ず両手で保持してください。



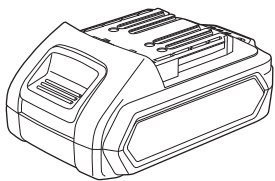
- 2.オイルタンク内のオイルを抜いて、オイルで汚れても良い敷物の上に敷いて保管してください。(保管中は本体を縮め、立てずに保管してください)

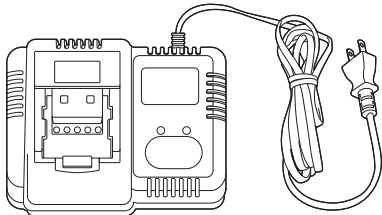


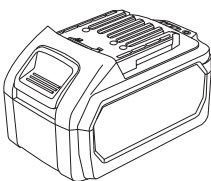
お買上げの後に

別売品のご紹介

●本製品をお買上げの販売店又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「製品サポート」よりお問い合わせください。ご注文のときは、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

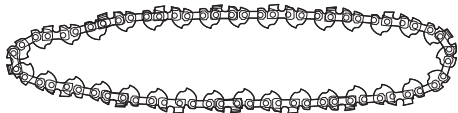
品名	18V専用 バッテリーパック 2.0Ah 〈USB出力付き〉
型式	BP-180LiGA
JANコード	4907052 542747
	

品名	18V専用 充電器
型式	BC-1801LiG
JANコード	4907052 541382
	

品名	18V専用 バッテリーパック 3.0Ah 〈USB出力付き〉
型式	BP-180LiGB
JANコード	4907052 542754
	



バッテリーパック・充電器は、
このマークの入った全ての
機種に共通で使用できます。

品名	伸縮ポールチェーンソー用 替刃
型式	CSEP-1
JANコード	4907052 542808
	

(OREGON社 90PX-033相当)

お買上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシート等)が添付されていない場合、本書は**無効**となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	EARTH MAN 18V充電式伸縮ポールチェーンソー			お買上げ日	年 月 日
型式	CSE-180SLiB	JANコード	4907052 542761	保証期間	お買上げ日より6か月
販売店	販売証明書やレシート等を添付してください。				

保証規定

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。＊
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
＊製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元



株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00 (土日祝日及び弊社休日を除く)

＊製品・部品購入・修理に関しては、お買上げの販売店又は弊社ホームページ内の「製品サポート」よりお問い合わせください。

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。